

SSKP
はばただより
vol.113

編集 社会福祉法人おおぞら会 アクティビティセンターはばたけ
編集責任者 三浦 明雄

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9
Tel 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274
URL <http://habatake.jp/>



謹 賀 新 年



新年明けましておめでとうございます！

《 22年度はばたけ旅行から 》※写真 上2枚 秩父旅行 下2枚 横浜旅行

今回のはばたけ旅行は、第2弾11月の秩父長瀬コースと、第3弾12月の横浜コースです。秩父では、長瀬ラインくんだりや、ミューズパークで紅葉を満喫する事ができました。ホテル展望レストランからの素晴らしい景色！それを眺めながらおいしい食事を堪能しました。横浜では中華街の近くに宿泊し、もちろん中華料理を食べ、八景島シーパラダイスでいろんな種類の魚を観たり、トドやアシカのショーを楽しみました。ラーメン博物館では「何にしようか?」と迷いながらおいしいラーメンもいただきました。

今年度のはばたけメンバーは関東エリアを中心に旅行を楽しむことができました。旅行の笑顔の素は、健康な身体と日々の活動に有り！今年もメンバー・職員一同ますます力を合わせて頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします！

新年あけましておめでとうございます



読者の皆様には、いつも物心両面でお支え下さり、心より御礼申し上げます。
今年もまた、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

2011年1月1日

本当にあっという間に1年が過ぎていくように思えるこの頃です。これは自分自身の年齢のせい
かも知れませんが、皆様にとりましてはいかがでしょう？

1997年11月の社会福祉法人発足以来、私たちは皆で力を出し合って徐々に事業規模を拡充して
まいりました。それは「必要としている人に「必要なものを届ける」ために、気になりながらも
「収益性」の確認を必ずしも最優先にせずに取り組んできたようにも思います。今年は8月から二
つの大きな事業を開始する予定で、多くの皆様に資金面で多額のご支援をいただき、すでに新築工
事が始まっています。私たちはまだまだ小さな社会福祉法人です。この私たちにとって今回の新規
事業は、これまで以上に失敗が許されない、社会的責任をしっかりと果たす事が求められている事業
だと思っています。着実な歩みを続けて行けますよう、今後とも皆様からの「見守り」をお願いしたく
思います。

社会福祉法人の経営は、一つは財政面で大きな失敗をしないことが求められます。多くの税金が
投入され、多くの寄付金によって支援されている事業ですから、これらの資金を「お預かりする」
者として、大切にに使わせていただき、破綻することのないように細心の注意を払う義務があるのは
当然のことと肝に銘じております。

またもう一つは対人援助サービスを提供する仕事ですから、働く人達の知識・能力・技術・働く
姿勢等々が常に問われています。仕事の質が問われているのだと思います。常に自身の実践につい
て吟味しながら、原則からずれていないか相互に確認をしながら前進することが求められていると
思います。求められる専門性等に相応しい待遇をしているかと問われると、法人の責任者として言
葉がありませんが、この職業を続けてもらうからにはこれまで以上に自己研鑽に努めていただきた
いし、その機会を提供する努力をしたいと思います。

私の恩師のお一人である嶋田啓一郎先生は、ソーシャルワーカーの仕事をするのなら「尊敬され
る人ではなく、敬愛される人になりなさい」と良く言われていました。その人と一緒にいれば心が
穏やかになれるような人になりなさいという趣旨だったかと思いますが、なかなか簡単なことでは
ありません。未だに言葉で人を傷付けることの多い自分（私たち）ではありますが、職員の皆様と
共に、地域の皆様から敬愛される法人づくりに今年も邁進したいと思います。

社会福祉法人おおぞら会理事長 西原雄次郎

自立支援法「改正」って？ 新法制定の動きはどうなっている？

～障がい者福祉の情勢を見る～

12月3日、障害者自立支援法の改正案が参議院で可決されました。

この改正案はこれまでに2度廃案となっていて、障がい者関係の各団体でも賛否両論があるものです。

- 良い点 … 自閉症などのいわゆる「発達障がい」を支援対象として明記している
障がい児支援の強化、グループホーム・ケアホームの利用助成創設 など
- 悪い点 … 応益負担（利用料の1割負担）の仕組みが依然として残っている
新法までのつなぎ、といいながら施行時期が遅い（24年4月1日予定）
財源問題・介護保険との統合など、厚労省の省益重視の思惑が見える など

発達障がいや障がい児の施設・団体は、良い点に注目して早期成立を期待していました。一方で、成人当事者の施設・団体は、悪い点を重視して反対の立場をとりました。かつてはこの反対運動が大きいうねりとなり、政権与党が「自立支援法廃止」を明言するまでに至ったわけですが、今回に関しては、各団体が足並みを揃えて運動できなかった状況があり、改正案の問題点について一般的な理解が十分に得られなかった事が法案可決の一因であったのではないかと思います。自分たちの直接の利害だけを考えず、大局的な見方をしなければならないと改めて感じます…。

しかし、新法の制定に関してはどの団体も同じゴールをめざしています。自立支援法違憲訴訟運動で勝ち取った政府との合意をベースに、障害者総合福祉法（仮称）の制定に向けて会議を重ねて、充実した障がい福祉を目指しているところです。

平成21年12月に閣議決定により、総理大臣を本部長とする障がい者制度改革推進本部が設置されました。ここでは障害者基本法改正と障害者総合福祉法の立案を軸に、これまでに27回の会議が開催され、さまざまな課題について意見交換・議論が行われています。この会議には当事者を含む関係各団体が参加していて、現役の自治体の長として唯一、清原慶子三鷹市長もメンバーに名を連ねています。

これまでの国の障がい者政策において、制度案の作成に障がい当事者が積極的に関わることはありませんでした。今、「自分たちのことを、自分たち抜きに決めないで！」という願いがかなった、画期的な会議が実現しています。当事者が堂々と意見を発言できる、これがよりよい障がい福祉を実現するための原動力です。

はばたけが加盟している団体「きょうされん」では、毎年署名活動を行い、当事者の声を国に届けようと活動しています。新しい制度をみんなで創りあげるための絶好の機会。より力強い声をこの会議に届けるために、みなさんの後押しが必要です。ぜひ署名にご協力下さい！

署名・募金活動に関するお問い合わせは

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9
アクティビティセンターはばたけ 署名係 まで
電話 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274

よろしく
お願い
しま～す！



13人の立候補者!

自治会活動 ～自治会役員選挙～



●はばだけ自治会活動・・・今年度の活動

今年度は「自治会でやりたいこと」をメンバーにアンケートを取り、年間予定を立てて取り組んできました。その中で興味のある仕事の現場見学をしたという意見からグループ分けをして話し合いを行ってきました。

●過去最多！ 7 名枠に 13 人の役員立候補！

08 年度から自治会役員の無記名投票選挙が始まり、今回で選挙は 3 度目になります。昨年度は立候補者が 9 名でしたが、今回は過去最多の 13 人が立候補という、はばだけ自治会史上稀に見る選挙戦に突入しました。

●自分の思いを声に出そう！

昨年度の役員選挙から「ビデオ PR」という取り組みを行っています。これは「人前で話す」と緊張してしまうと立候補者から意見が出たことから考えた方法です。それでもいざ撮影となると、何を言えばよいか分らなくなることがあります。そういう時は撮影を休めながら、「皆に伝えたい事は何か?」、「その言葉いいんじゃないかな」と職員がフォローに入り撮影を進めます。



●はばだけ自治会役員選挙の流れ

(H22 年度)

9 月 24 日 (金)	立候補の受付開始
10 月 22 日 (金)	立候補者の確定
11 月 15 日 (月)	PR ビデオ撮影
11 月 26 日 (金)	選挙投票日
12 月 7 日 (火)	投票しめ切り
12 月 8 日 (水)	選挙開票日 (第 1 回)
同票者 5 名で第二回投票を検討中	

そうして撮影されたビデオ PR は、「心のキャッチボールをしたい」、「ボード (黒板) 係を一生懸命やりたいです。」、「皆の前で大きな声であいさつがしたいです。」といった立候補者それぞれの「声」が込められた内容になりました。

●投票開始～開票。届いた声に一票を投じよう！

自治会メンバーは撮影ビデオを参考にしながら、顔写真と名前が書かれた投票用紙に○をして、いざ投票。投票する側も「〇〇さんはしっかりしているから」「〇〇さんは元気がいいから」といった具合に真剣に選びます。そして 12 月の開票の結果、立候補者中 4 名が当選となりました。役員の定員は 7 名ですが現在 5 名が同じ票数となっているため、5 名の中から 3 名を選出する 2 回目の投票を予定しています。

●初めて立候補した人の“声”から。

今回初めて役員選挙に立候補したはまなかさんは、「職員に声をかけられて選挙に出てみようと思った。初めて出たけどやることは一杯やった。皆の前で話をすることはドキドキして難しかった。でもおとり班の人から“ガンバレ”と言われて気持ちが嬉しかった。来年も自分から立候補したいです。」と語ってくれました。また同じように初めて立候補した遊川さんは、「前から (自治会役員を) やりたかった。前は人がいっぱい立候補していたからやめた。今回は自分で決めて立候補した。役員になったらプリントのハンコ押しを頑張りたい。」など、思いを語ってくれました。

●選挙を通して見えてくるもの。

こうして選挙活動を見ていると、「自治会は自分たちの会だ」という気持ちや意識の高まりが、役員への立候補の増加にもつながっているように思います。自分たちの思いや言葉を声に出せる場として、また「この人を応援したい」と思いを投票に託したり励まし合う場面として、自治会役員選挙は役割を果たしているように思います。



☆開票中は、会場も“シーン”と静まりました。

ボランティアさん紹介♪

福本南さん

ボランティアさん紹介のコーナーです。福本さんは、今年の春から毎週はばただけに来てくださっています。とても明るく朗らかな雰囲気、素敵な“オーラ”を放っている福本さんにお話を伺いました。

—— ボランティアをしようとしたきっかけは何ですか? ——

「大学生の時にボランティアサークルに入っていたことがあり、また福祉に関わる活動をしたと思ったからです。」

—— はばただけって〇〇なところ! …〇〇を福本さんの印象で! ——

「みんな元気で明るく楽しい雰囲気。職員の方々も含め、温かく迎いただき、優しい時間が流れていると感じます。」

—— はばただけに関わってしばらく経ちましたが、現在どんなことを感じていますか? ——

「はばただけにボランティアとして参加して9ヶ月が経とうとしています。少しずつ顔を覚えていただいて、何週間か会わなくても“久しぶり”と声をかけてもらえることなど、とても嬉しく思っています。」

「はばただけは楽しい場所というだけではなく、“仕事をする場”ですので、売れるものを作ろうという気持ちや、期日に間に合わそうと頑張る姿を見ると感心します。また利用者の方とお話をしていて、“ちゃんと仕事ができお給料をもらえるということではばただけを選んだ”という言葉聞いたときなどは、私の日々の仕事へ向かう気持ちにもフィードバックして気づかされることがあり、たくさんのことを吸収させていただいています。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。」



笑顔が素敵な♪福本さんです。

企業で忙しく働きながら、はばただけにも関わってくださっている福本さん、お忙しい中いつも本当にありがとうございます!

ルーキーズ情報

歌詞に込めた想い「ルーキーズ」



(注)おおぞら会アクティビティセンターはばただけの利用者と職員で12年前に結成した「ルーキーズ」。結成のきっかけは、センター利用者でボーカルの佐藤さんがノートに書きつづっていた詩に心を打たれた職員が、曲にして歌うのを勧めたことでした。恋愛、友情、悲しみ、喜び…。佐藤さんの詩は、日常の風景を飾らない素直な心情で描き、多くの人の心に共感を呼ぶ力を持っています。「詩に込めたメッセージを感じてほしい」。ルーキーズは、心に響く楽曲を観客に届けるため、日々練習を重ねています。

三鷹市報:2010年11月21日号から引用

三鷹市報に掲載されました!

ザ・ルーキーズが三鷹市報に掲載されました。これは三鷹市の障害者週間に合わせて企画されている「心のバリアフリー・コンサート」の出演者として紹介されたものです。また掲載後のコンサートでも「ルーキーズのテーマ」を含む2曲を熱演しました。



☆演奏後は、オリジナルCDも完売しました! ☆

★おおぞら会後援会ニュース★

たくさんの力を糧に・・・

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第28回はばたけ大バザールの開催や、「おおぞら会を支える千人会」の寄付プロジェクトなど、後援会の活動に対し、皆様のご支援をたくさんいただき、改めまして感謝申し上げます。



おおぞら会にとって新たなチャレンジとなる今年は、障がい者と高齢者がともに過ごせる場を新しく作り、そこを拠点に、お互いの顔が見える「つながりのある地域づくり」を目指していきます。「こんな地域に暮らしたい」と思えるまちの姿を皆で出し合い一歩ずつ夢に向かっていくおおぞら会を、後援会としてともに知恵を出し合い応援していきたいと思っておりますので、本年もより一層のご支援ご指導の程、宜しく願い申し上げます。

おおぞら会後援会 会長 吉野 寿夫

★後援会新規ご入会・ご更新（敬称略）★（10/14～12/8）

個人5名の方から、ご入会・ご更新をいただきました。ありがとうございました。

★千人会協力寄付金（敬称略）★（10/4～12/1）

個人12名の方から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

★法人・施設への寄付金（敬称略）★（10/13～12/2）

個人12名の方から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

皆様 ありがとうございました。後援会費、ご寄付は大切に活用させていただきます。

後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします

年会費 1口 個人…2000円 団体…10000円

年会費は、お手数ですが直接お持ちいただくか、下記の口座にお振込みください

郵便口座 00160-0-39163 口座名義 社会福祉法人おおぞら会後援会

社会福祉法人おおぞら会へご寄付をされた方へ

個人が法人へご寄付をされた場合、申告を行うことで一定の額が個人住民税の税額から控除される制度がございます。この控除を受けるために、寄付した翌年の3月15日までに所得税の確定申告をする必要があります。これにより所得税の寄付金控除と個人住民税の寄付金税額控除の両方を受けることが出来ます。また、三鷹市個人市民税の税額控除も同様に対象となります。申告にあたり、寄付をした際受け取った「寄付金受領証明書」を添付する必要がありますので、保管しておいて下さい。

尚、所得税の確定申告をせずに個人住民税の寄付金税額控除のみを受けようとする場合は、寄付をした翌年の1月1日現在居住する区市町村へ申告することができます。但し、この場合は所得税の寄付金控除は受けられません。

活動日誌 10月7日(金)～12月31日(木)まで

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 10月 6(水) 三鷹市 交通機関利用の聞き取り調査 | 12月 1(水) 行事旅行・横浜コース(～3日) |
| 7(木) 理事会 | 2(木) 理事会・評議員会 |
| 11(月) 三鷹市スポーツフェスティバル 駅伝 | 5(日) 三鷹市障がい者週間企画 |
| 13(水) 健康ミニ講座
「みんなでやろう 食べ物クイズ」 | 「心のバリアフリー」コンサート
(販売・ルーキーズ) |
| 16(土) 吉祥寺教会バザー (販売) | 7(火) 第三者評価 聞き取り調査 |
| 20(水) 家族懇談会 | 9(木) けやき苑 (販売) |
| 22(金) 三鷹市障がい者福祉懇談会
「三鷹市議との懇談会」参加 | 17(金) 新規利用希望者向け説明会 |
| 28(木) ハピネスセンター歯科検診
理事会 | 22(水) 家族懇談会 |
| 29(金) 「就労を考えるつどい」参加 | 24(金) 自治会主催クリスマス会 |
| 31(日) けやき苑まつり (販売・ルーキーズ) | 28(火) 大掃除 |
| 職員会議 15(金) 29(金) | 29(水) 冬休み(～4日) |
| 11月 3(水) 「三鷹市制60周年記念式典」出席 | 職員会議 10(金) 28(火) |
| 5(金) 府中特別支援学校学園祭 (販売) | |
| 6(土) あきゅらいず文化祭 (販売) | |
| 7(日) ルーテル学院大学「愛祭」(販売) | |
| 職員採用試験 | |
| 8(月) 訪問の家・「朋」見学 | |
| 11(木) 行事旅行・秩父コース(～12日) | |
| 14(日) ひまわりバザー (販売・ルーキーズ) | |
| 武蔵野東学園文化祭 (販売) | |
| 弘済園まつり (販売) | |
| 17(木) 嘱託医健診 | |
| 22(月) 新施設用地地鎮祭 | |
| 職員会議 26(金) | |



◎来訪された方々(12月31日現在)

TKC・櫻井様 ミュージックボランティア協会・櫻井様 健康センター・笠原様 西武信用金庫様 セコム様
 とも企画設計様 つばさ訪問看護ステーション様 小川クリニック・小川様 SECエレベータ様 九原様
 東京ライフサービス様 三菱東京UFJ銀行様 NPO法人メイアイヘルプユー様 (有)北栄・北坂様 野崎堂様
 府中朝日特別支援学校様 三鷹市役所地域福祉課様 三鷹市役所交通課様 東京大学市民貢献プロジェクト様
 大門建設産業様 板垣様 菊池様 米谷様 あきゅらいず美食品・相川様 日本建設株式会社様

◎実習生の方々(社会福祉援助技術実習・介護等体験・養護学校進路実習)

府中朝日特別支援学校・田柄様、佐藤様、関口様
 利川様 須合様 加藤様 高橋様 金子様

◎ボランティアの方々(いつもありがとうございます) 福本様 岩田様

～施設長のひとりごと～

三鷹市制 60 周年記念式典に出席した。ぼくは「はばたけ」に勤め始めてまだ 10 年だし、住まいは府中市なので、勤務先の三鷹で日々何気なく過ごしていたのだが、改めて「三鷹」という土地を強く意識する 1 日となった。式典の中で、名誉市民に選ばれたお二方が紹介された。そのお一人が宮崎駿氏で当日ご本人は出席されなかったがビデオメッセージが披露された。ビデオの中で「三鷹市に失礼があってはいけけないので(お受けすることにした)」と照れくさそうに語っておられた。▼宮崎駿氏と言えばジブリであり、うちにも「となりのトトロ」と「崖の上のポニョ」のDVDがある。4 歳の娘は「となりのトトロ」を 3 歳から見始めて 10 回は見たと思う。最近、休みの日の朝は「ポニョが見たい」とこれまた 10 回くらいは見ただろう。見た後は話の中に出てくるチキンラーメンを食べるのが恒例行事のようになっており、毎回ぼくも付き合っている。▼いつも思うのだが、こんな小さな子どもからぼくのようなおじさんまでファンにになってしまう宮崎さんという人はすごい！ポニョの中でぼくが好きなのは、ポニョが魔法で大きくしたぼんぼん船の屋根に乗って、宗介に「上々だね」という場面だ。これから二人に降りかかる苦難も(宗介となら乗り越えられる)といった感じで、静まり返った海面を前に進む二人の姿が逞しくもあり愛おしくもあるからだ。▼ぼくも「上々だね」と言えるよう、これからもこの三鷹の地で前に進んで行きたいと思うんですよ。(みうら あきお)

* information *

はばたけ ており班 冬の展示会 2011

ぬくぬくており展。

2011. 1.7(火)~2.24(木)

食茶房むうぷ ギャラリー

(OPEN: Mon~Fri 11:30~15:30)

毎年恒例の食茶房むうぷでの展示会

マフラー・ショール

ておりの小物など

ており班の職人たちの手仕事に
ぜひ触れてみてください…

nukunuku teori

2011.1.7-2.24

syokusabou mu-pu

* 「食茶房むうぷ」は、杏林大学病院にあるレストランです。ランチや喫茶もごございますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせは、はばたけまで。(むうぷへのお問い合わせはご遠慮ください)

*アクセス：小田急バス 三鷹駅・吉祥寺駅・調布駅より「杏林大学病院前」下車すぐ

社会福祉法人おおぞら会

- ・ **アクトビティセンターはばたけ** (知的障害者授産施設[通所]) 三鷹市野崎 3-17-9 tel 0422-32-3234
- ・ **サポートネットあすは** (移動支援[居宅介護]事業) 武蔵野市八幡町 1-6-1
- ・ **あすは Kids** (児童デイサービス) tel 0422-36-5151
- ・ **ショートステイさくら** (短期入所事業)
- ・ **つながなかまの家・さくらハイツ** (グループホーム・ケアホーム事業)



<http://habatake.jp>

【編集後記】

「変わる」ということは、期待と不安が入り混じるものだ。…という前提に立ってはいても、いざ現実の足音とともに、集団であれば全体の足並みや温度差…ちょっとしたズレが焦りを増幅させ、いつしか描いていた希望が隅に追いやられかねない脆さがある。未知なものへの変化に弱いのは、みんな一緒。みんな必死だ。でも変化はチャンス…いいことは新しく始められる、悪い流れは見直せる。よくしていくためのステップとして捉えるなら、こんな機会はそうはない。新事業やはばたけの事業移行に向けて利用者・家族・関わる人たちみんなが、大きなうねりにゆらぎ、踏ん張っている今…力を合わせていけるよう、新年とともにもう一度深呼吸をしよう。(いりくら)

発行 障害者団体定期刊行物協会 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21

企画・編集 アクトビティセンターはばたけ 編集責任者 三浦明雄 編集委員長 入倉暁子 編集委員 卜部禎生 中野昭精 (頒価 50 円)